

私立大学図書館協会 2011年度第3回協会ホームページ委員会議事要録

日 時：2011年11月18日(金) 13:30-17:10

場 所：明治大学中央図書館資料室及びB2F グループ閲覧室

出席者：安東正玄（立命館大学・サブアドミニストレータ）、井上瑞枝（広島工業大学）、
梅田順一（明治大学・アドミニストレータ）、社家彰夫（広島修道大学）、
千葉久仁子（明治学院大学）、土屋寛子（東京農業大学）、中村直美（愛知大学）、
野原文子（立教大学）、濱生快彦（関西大学・委員長）、廣松亜矢子（熊本学園大学）

欠席者：村上諭司（桃山学院大学）

[敬称略]

[配布資料]

- ・ 2011年度私立大学図書館協会第3回協会ホームページ委員会議事次第
- ・ 私立大学図書館協会 HP 更新状況メモ（2011.11）
- ・ 私立大学図書館協会ホームページの充実について

[議題]

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会 HP の更新等状況報告
2. 協会ホームページのリニューアルについて
3. その他

今回の進行役は濱生氏（関西大学）、書記は中村（愛知大学）が務めた。

[報告事項]

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会 HP の更新等状況報告

委員長より、東西地区部会・各地区協議会・協会の各 HP 更新状況について、事前に各委員より更新状況を集約したうえで報告された。

野原氏より、加盟図書館名簿は、会長校がホームページの更新を行うので、各地区で更新作業をする必要がない旨の報告があった。

安東氏より、京都地区協議会では、各種議事録・引継ぎ資料等をアーカイブ化し HP サーバをストレージ使用した上で、会長校と理事校間あるいは各地区間でファイル共有してみてはどうかとの意見が紹介された。これに対して、アーカイブ化する文書の内容によっては共有・公開できないものがある、パスワードを設定するなどセキュリティ面で考慮する必要があるといった意見があった。委員長から、アーカイブサービスについて検討したうえで、会長校に提案をしたいとのまとめが示された。

2. 東西合同役員会、総会報告

委員長より、総会及び東西合同役員会において、昨年度の活動内容並びに本年度の活動方針の報告を行なったとの報告があった。あわせて委員長より、会長校からの依頼事項については、今後会長校と協議しながら進めて行きたいとの考えが示された。

井上氏より、本年9月13日・14日に開催された中国・四国地区協議会研究会の講演の動画記録について、動画の収録をし、DVDの編集中であるが、権利関係上Web配信はできないとの報告をされた。これに関連して動画ファイルをWebサーバで配信することになる場合、動画ファイルに関するガイドラインを事前に作成する必要があるとの共通認識を確認した。

【協議事項】

1. ホームページリニューアルプランについて

委員会において、提案内容の評価基準として、(1)デザイン性(2)サポート体制(3)企業姿勢(4)操作性(5)委員会の負担、の5点を確認した上で、2社(穂高産業㈱、㈱conceptH)によるプレゼンテーションを実施した。

プレゼンテーション終了後、委員会にて意見交換を行なった結果、穂高産業㈱のプレゼンテーションが、他社と比較すると評価基準のすべてで高い評価となったことから、今後同社のプランを受け入れるべく調整に入ることを確認した。

2. リニューアルに係る今後のスケジュールについて

委員長より、ホームページのリニューアルについて、次年度の総会(2012年8月末)においてリニューアル完成の報告をするべく活動を行いたいとの方針が示され確認された。あわせて次回の委員会において、担当業者より今後のリニューアルに向けてのスケジュールについて提案を受けることを確認した。

3. その他

- (1) 委員長より、今回のホームページリニューアルプランの提案に際して、HP委員にプレゼン業者を加えたメーリングリストの設置について説明があった。今回のメーリングリスト運用については、委員会と会長校にて会務運営上の必要性を判断した結果とし、私立大学図書館協会WWW情報資源提供サービス利用細則は変更しないこととした。ただし、今後、他の事例も考えられるのであれば、本細則の変更を検討していく。
- (2) 委員長より、今年度のホームページ関連の予算について、リニューアルは次年度の予算となるが、研究会・研修会ページ(リンク集)の作成など懸案事項があることから、予算執行については、再検討をすることを確認した。
- (3) 第4回ホームページ委員会は、2012年2月17日(金)ないし24日(金)に、立命館大学衣笠キャンパスを会場とすることを確認した。